

# INNOVATION ONNOVATION INNOVATION INNOVATION INNOVATION

LOGISTICS & SOFTWARE HOUSE  
**maruni**  
INNOVATION BY LOGISTICS



H

# は良き戦略的物流パートナーとして LOGISTICSを通じてINNOVATIONを実現してまいります。

## 〈経営理念〉

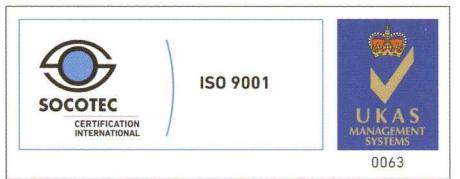
お客様のベストパートナーとして全員参加で、不断のINNOVATIONにより環境にやさしく、継続的に競争力のあるロジスティクスサービス・品質を提供します。そしてその活動を通じて、やり甲斐があり、かつ楽しい活き活き職場を創り、お客様、お取引先様、従業員、株主、そして社会の明るい明日に貢献します。

# AS THE BEST PARTNER

従来のいわゆる“物流”という概念枠にとらわれず、企業活動の全体を対象とし、その最も効率的な運営の実現という視点からLTTをフル活用し、物流そして関連システムに限らず企業活動全域の問題解決（SOLUTION）方法そして仕組みを提案してゆく、それが MARUNI'S WAY OF BUSINESS です。勿論、実際にその運営を担当する物流システムについても高い実践能力が求められます。この面でもマルニは高いレベルを保持しておりますが、更に上を目指しユニークな小集団活動とITを活用したINNOVATIVEなR&Dを両輪としてHYBRID LOGISTICS SYSTEM<sup>®</sup>を完成。絶えまない前進を続け、他社の追随を許さないレベルを達成してまいります。大競争の時代を「競争の厳しい時代」という受け止め方ではなく「BIG CHANCEの時代」して捉まえ、一緒に夢を実現してゆきたいと念願しております。

## 品質理念

お客様のベストパートナーとして常により高い“品質”を目指し継続的に競争力のあるサービス品質を提供します。



## 環境理念

「おかげ」を識り「地球を大切にする」という基本方針の下、物流事業活動と環境の調和を目指し環境汚染の防止、資源の有効利用という責任を果たします。



## 環境への取り組み

### 省エネ活動

技術的、経済的な事情を考慮の上、事業活動が環境に与える影響を低減し、優先的に以下の取組みを実施しております。

- “Fun to share”賛同企業に登録・活動
- クール&ウォームBIZへの積極参加
- 電力使用の自主規制  
(環境にやさしい空調機器[含BIG ASS FAN]の導入及び冷暖房温度設定)
- 省エネ機器—エコアイス及び節電機器
- PPC用紙の使用量を削減
- 品質システム運用上の不適合発生による無駄を削減

### 自然保護

植樹などの自然環境の保護に全社をあげて積極的に取り組んでいます。

- ケナフ植樹
- 白色度70%未満の再生紙の使用
- ベジタブルインク採用

## 事業における環境活動

環境パフォーマンス向上の為、定期的に内部環境監査、マネジメントレビューを行い、環境マネジメントシステムを継続的に改善しております。

- 世界自然保護基金（WWF） MEMBER
- 環境マインド—大阪みどりのitrust協会他各種環境団体への積極参加

当社は、豊かな経験と独自開発のソフトに基づいた構想・企画に実務の裏付けを備えた、ロジスティクスソリューションの提供を継続していくことを踏まえ、

“環境汚染の防止、資源の有効利用”を企業活動の基本理念として活動します。

関連する環境に関する法規制、条例、及びその他の要求事項を、責任の果せる範囲で自主基準を設け、一層の環境保全、汚染の予防に努めます。事業活動の諸条件を反映した環境目的及び目標を設定、運用し更に必要な見直しを行います。

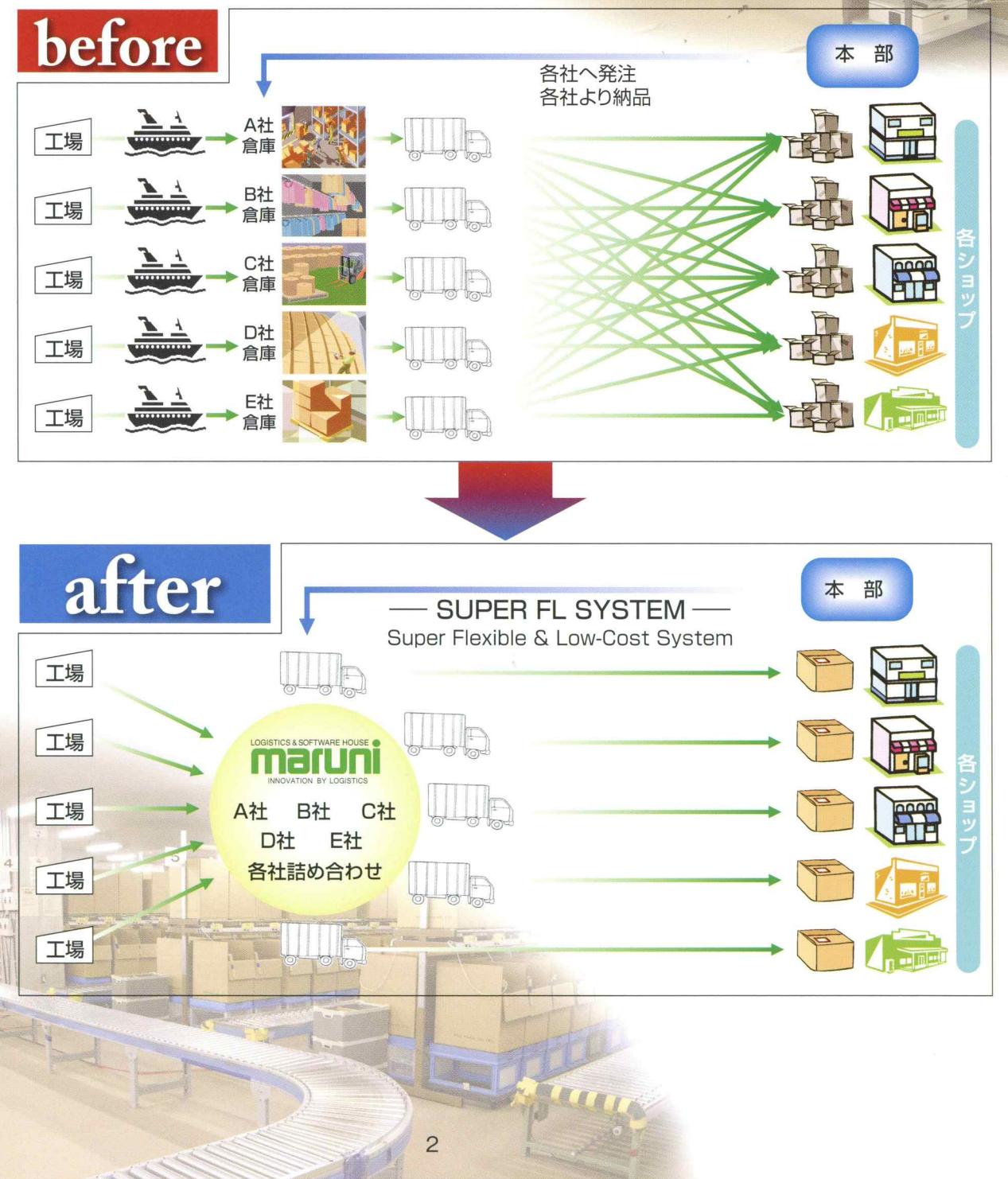
## 情報セキュリティ方針

当社はシステム関連情報を取り扱う企業として、情報資産の安全管理を行うことが重要な社会的責務であると認識し、情報資産を機密性、完全性、可用性の三つの観点から厳格に管理します。そしてその指針となる情報セキュリティ基本方針を本業務に携る従業員全員が理解し、遵守することを宣言します。



## 物流業務一括合理化で在庫を1/6に

従来は、各仕入れ先が店舗へ直接納品していたが、配送効率が低いため経費や配送頻度が問題となり、各店舗は在庫を抱えなくてはならなかった。需要を予測して、先々の分まで在庫を持てば、売れ残りのリスクは高くなってしまう。そこで、売れる分だけ適時供給するような体制を整備。複数の仕入れ先から納入される商品を流通センターで一括処理し、店舗ごとに仕分けして検品、発送する。日次で配送することで品切れも起きにくくなり、在庫回転率が向上しその結果、売上高総利益率の改善に結びついたと同様に各店舗における荷受けの時間も激減し、販売に専念できるようになった。またこの共同詰合せ配送SYSTEMにより梱包材料や運送時間減も実現。更に資源の有効利用として排ガス削減といった環境面でも社会的責任を果たすことができるようになった。（得意先企業A社 取締役）



## HYBRID LOGISTICS SYSTEM® 商標登録取得!



マスコミに取り上げられました



ロジスティクス大賞特別賞  
受賞事例が紹介されました



当社の「スタッフR&Dへの挑戦—全社的常時最適スタッフ配置システム構築」が中小企業の生き残りをかけた取り組みとして評価され、2000年に日本ロジスティクスシステム協会ロジスティクス大賞特別賞を受賞。同協会発行「ロジスティクスシステム」の特集記事「革新的ロジスティクスの構築に向けて」で6ページにわたり紹介されました。

環境活動の取り組みが  
取り上げられました



関西電力の冊子「RELATION」に省エネ最前線の記事として当社の環境対策の具体的な取り組みが紹介されました。電力使用量削減を最大テーマに環境活動を推進。省エネ型の空調設備によりコストダウンも実現。

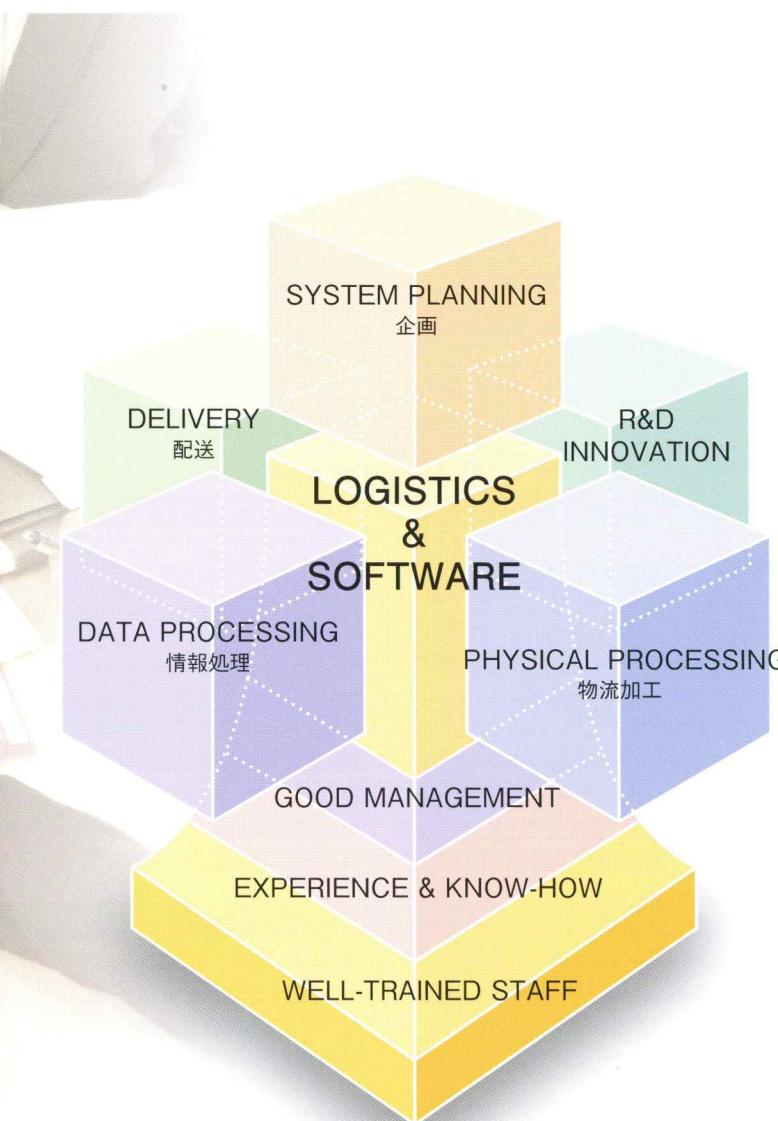
## 「勝ち残り」企業100社に 選ばれました

当社は「勝ち残り」の企業100社の「変身企業」として選ばれ「週刊朝日」に掲載されました。

お客様の荷物を預かって保管するだけでなく、小売業者や商社からのアウトソーシング業務を行なっており、在庫管理や品質検査から配送の手配など、卸売業や小売業に近づいた高付加価値のサービスを提供しています。

# Solution Capability

企画・立案・実現いたします。  
**HIGH SPEED & 高精度かつ  
低コスト物流システムを**



## ■企画本部

お客様の企業活動全般にわたる現状の分析に始まり、事業計画や市場環境変化等の予測を組み込んだ上で適切なる物流システムを企画・提案してまいります。お得意様の業界、業態、ニーズに従って適切なスタッフを業務、システム管理、営業そして現業の各部門から選別・選任、プロジェクトチームを組織し、オーダーメイドスタイルで期待に応えてまいります。

## ■システム・プランニング

すべての合理化・効率化そして革新的な改革は、正しい現状分析から始まります。業界、業態、組織、運営、経理処理…等からヒューマンファクターまで、お客様の“今”をよく知ることから始め、その商内環境そして今後の事業計画及び予測をとり入れた上で、綿密かつ大胆に、IT、LTをフル活用し最適なるロジスティクス・システムをオーダーメイドで構築いたします。実稼働までの工程は遠回りにみても最短かつ最も確実な手順です。結果として、企業全体としての合理化、最適化が図れ、ローコストかつ強靭な仕組みを構築し、御社の企業としての増力、収益力UPを達成してまいります。特に最終消費財の単品ベース物流&システムについては多くの企画・実践の実績を持ち、商内方法を含め様々なご提案を差し上げると共に、真にPRACTICALなシステムを、しかもこれらの実績ノウハウをベースに最短納期でご提供させて頂きます。

## ■フォローアップ

この変化の激しい大競争の時代、商内を取り巻く環境はめまぐるしく変化していきます。当然のことながらそれに従ってあるべき物流のシステムの姿も変わってまいります。このような変化に的確に対応するのは勿論のこと、物流が避けて通れない日常の予測できない変化へのしかるべき対応を行って行くことも極めて重要です。マルニでは定期的な "FOLLOW-UP & REVIEW MEETING" AND PREPARATION DISCUSSION 等によりこれらを確実に行ってまいります。

### SCHEDULE OF WORK —— ご成約までの流れ ——



企画・立案・提供してまいります。  
**LOGISTICS FIELD**から  
**貴社の求められるSOLUTIONを**



## 物流コストと業務合理化へ

“物流”という概念枠にとらわれず、企業活動の全体を対象とし、その最も効果的な運営の実現という視点から物流そして関連システムに限らず企業活動の全域の問題解決（SOLUTION）方法そして仕組みをご提案していき、お客様の視点に立ったサードパーティロジスティクスを実現し、真にご満足いただけるサービスで貴社の競争力向上に貢献してまいります。

## 「商品流通センター一括運営から シンプルな入出庫・在庫管理まで」

### サービスメニュー

#### 1) 主要取扱商品

- アパレル・靴・バッグ・他ファッショングoods
- スポーツ用品
- タオル・化粧品
- 時計・筆記用具・文具・CERAMIC ORNAMENT及び販促諸品・什器
- インテリア・ホームファーニシング・寝具・陶器・照明器具
- 精密電子機器・電子基板・半導体
- 介護用品・生地・食品・絵画 その他
- 医療機器
- 保存書類 (MADOCs-マルニ・ドキュメント・サービス)

#### 2) 入・出荷先

- 入荷先一海外・国内
- 出荷先一百貨店、専門店 (チェーン店、セレクトショップ)、量販店、直営店、個人、工場

#### 3) 物流加工

- 検品・検針・値札・ラベル (作成・取付 : BAR CODE対応)
- 各種商品詰合わせ、見本出し、生地裁断、etc

#### 4) 品質検査

- 商品・部品品質検査及び品質向上指導・機器作動検査
- (例 電子部品、縫製、各種生地、etc.)

#### 5) 配送・組立設置 (倉庫内搬入・CEサービス)

- 宅配を含む配達先にて、組立設置、作動Checkを実施

#### 6) システムSolution提供

- M.O.P.S.・M.O.D.I.C.S.・SUPER M.O.D.I.C.S. & M's HOT LINE等基本ソフトを駆使して極めて実用性の高いオーダーメイドソフトをレディーメードのコスト＆納期で御提供。

#### 7) 物流コンサルティング

### 施設

#### 1) センター (倉庫)

首都圏及び京阪神地区の物流戦略的に優れた地域に

- (1) 14営業所 延55,000坪のスペースを御用意
- (2) 機能
  - ・普通倉庫スペース (防塵仕様)
  - ・空調設備
  - ・ハンガー設備 (スピードレール&コンベア)
  - ・DIGITAL SORTING EQUIPMENTS 他 多種全&半自社開発マテハン

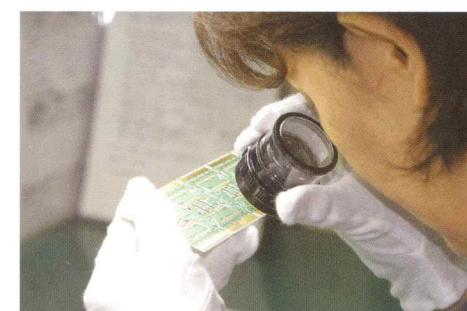


### ファッション業界 -- アパレル・生活雑貨

商品調達から販売まで様々な商品調達ルート、販売チャネルにより、非常に複雑な構造となっているファッション業界。maruniでは店舗運営システムを含む総合的なシステムバックアップにより貴社のニーズに合わせた最適物流システムを構築いたします。

### 小売業界

全社的システムインフラ構築・整備により、Shopでは荷受け・仕入計上・在庫管理・店間移動等の手間を削減し「売れる商品を売れる時に売れるだけ」供給する態勢を実現することが可能となります。maruniは数多くの実績を活かし、貴社のニーズにお応えします。



### M.A.C. SYSTEM (MARUNI ADVANCED CONSOLIDATED BUSINESS LOGISTICS SYSTEM)

=一括物流サービスによりトータル物流コスト削減=

- 1.) 販売の機会損失撲滅 (ショップスタッフの販売専任態勢構築)
- 2.) 回転率向上によるキャッシュフローの改善
- 3.) 一括物流による運賃大巾軽減 (含環境対策)

### 国際物流サービス

=日々進化する物流のグローバル化、ビジネスの国際化に対応=

お客様、当社、世界をつなぐWEBを活用し、企画から発注、生産から納品まで一貫した物流システム管理を行い、最適なロジスティクスサービスをご提供いたします。

### SUPER FL HYBRID SYSTEM (SUPER FLEXIBLE & LOW-COST HYBRID SYSTEM)

=品質・スピード・汎用性・ローコストという並立困難な目標を実現=

「真に求められているシステムとは何か?」を追求し、長年の経験と独自のR&Dにより開発、柔軟性と効率性の両立を実現し創り上げた「人とIT (システム)」+「機械」の融合システム。

### MASH (maruni strategic homepage)

=リアルタイムでの物流データ照会=

いつでもどこでも円滑な物品フォローをWEB上にて運営するシステム。情報の一元化をはかり、手間削減によりスマートな全体管理を実現。

企業活動全体の最適“解”を  
もたらすシステムをご提案します。



## ■システムソリューション

物流管理の効率化は当然のこと、出荷先専用伝票・値札・タグの自動発行をはじめ、生産（仕入）に係わる受・発注管理プログラム、在庫予約仕分プログラム、出荷指示簡素化プログラム等、物流管理業務の省力化を実践するシステムの設計・開発から、お客様主体となる売掛・与信・売上損益管理までを含むお客様の業務内容やご要望に合わせたトータルシステム管理を100%独自仕様で設計・開発を行います。さらに多様な物流データを活用して店頭支援を含む各種システム構築、在庫のABC在庫分析までを含めた、一貫した、そして物流システム全体としてのローコストオペレーションを実現すべく、システムの提案・開発を実現して参ります。

豊富な実績を基に実践で鍛えぬかれた使い勝手の良いロジスティクスソフトウェアを短納期で提供させて頂きます。

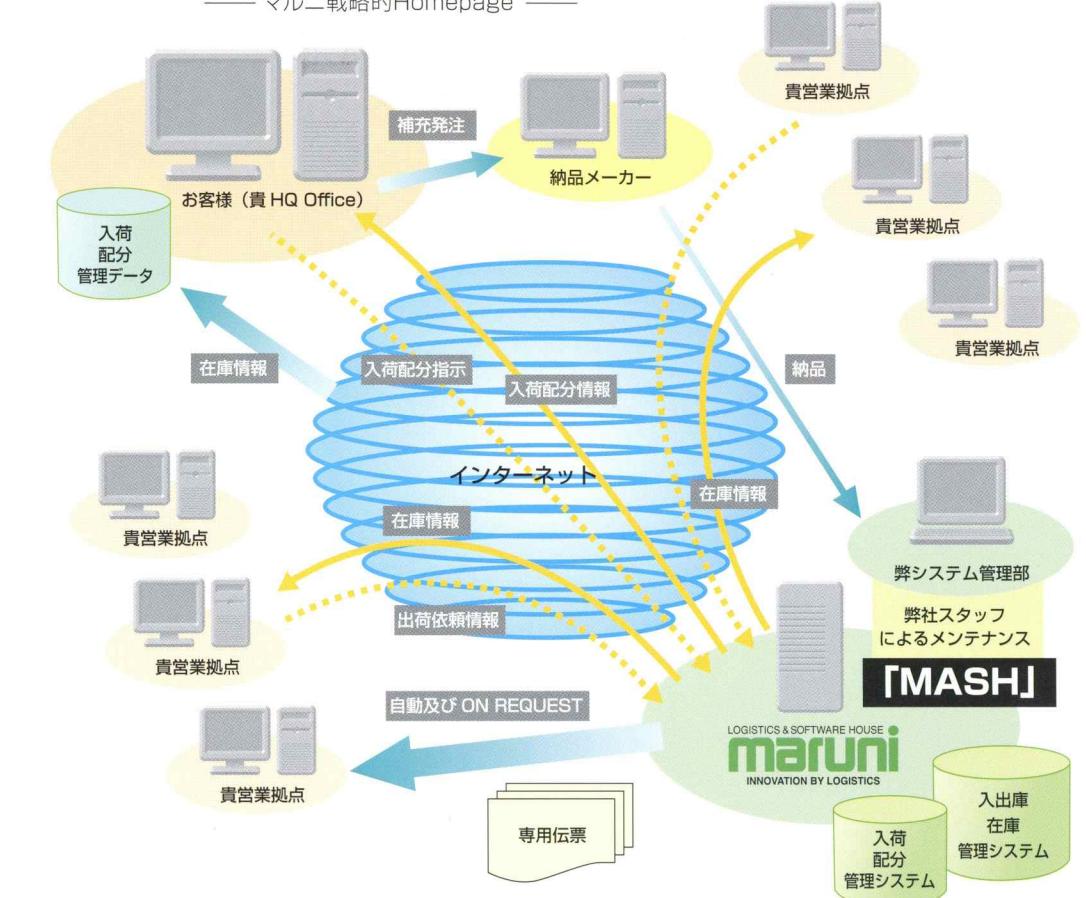
## ■セキュリティポリシー

'05年よりシステムSecurity面での更なる高度化に取り組み、'06年に「ISMS認証」を取得。翌'07年には国際規格としての「ISO/IEC27001」を取得。又、自社内の耐震・耐火等の防災面に優れた安全環境にデータセンター（Server-Room）を新設し、環境的にも「より安全で、機密性に優れ、利用環境に考慮した」システム運用環境の構築を行っております。

当社はお客様企業（パートナー）の物流を担うと共に、物流情報に含まれる個人情報や情報資産をしっかりと管理する責任を果たす立場にあり、ISO/IEC27001取得を通じて、お客様の物流データを司る大きな社会的責任を持つことの意味、そして重大さを社内外に明確なものとして発信していきます。

## MASH … maruni strategic homepage

— マルニ戦略的Homepage —



## ■自社開発システム

自社開発されたシステムは、専門のスタッフがお客様の業務内容、ニーズの変遷に合わせてよりフィットする形で常に改善を加えて参ります。システム専属スタッフはお客様との定期的な打合せや、社内外で行われるセミナーへの参加等により新しい情報をキャッチし、時代の潮流にあったアイデアを絶えず検証しております。これらの活動を通じて一度築き上げたシステムは常に高い付加価値を保ったまま、陳腐化することなく業務内容の発展に沿って高い水準を維持して参ります。

## ■SYSTEM NETWORK

先進の情報把握により市場・取引空間の動向を常に認識し、ムダのないハイパフォーマンスを実現しています。お得意先様・仕入先様システムとの接続や東西拠点の連動、更には海外輸入元システムとの連動等、効果的なネットワーキングによって、強力なパートナーシップを発揮しております。

## ■データ交換実績

- HOST TO HOST (ホスト間データ交換)
- FTP手順
- JCA手順
- 全銀手順
- HULFT
- ブラウザ経由 CSVデータ交換



意欲溢れるSTAFFが求められます。  
継続的なInnovation力と  
運営力が求められる物流には

よりスピーディーかつ高度なロジスティクスを  
ローコストで実現・実践するのは  
意欲に溢れる STAFF

刻々と変わってゆく経済状況そしてのニーズの変化に的確に対応しつつ、コスト競争のあるよりスピーディーかつ高度なロジスティクスを実現、実践していくべくマルニはTOP DOWN方式によるR&DやR.I.P.、BOTTOM-UP方式による小集団活動を両輪にお客様の AS THE BEST PARTNERとして常にINNOVATIONを求めて研究・開発をすすめてまいります。



## ■R&D (RESEARCH & DEVELOPMENT)

より大胆かつ革新的な生産性向上を目指して業務部を中心に研究・開発を推進しています。最新の機器・システムを広く世界に求め、導入検討をすることは当然のことながら、何が本当に当該業務に役に立つかを、規模、能力、コスト、波動性、瞬発力、と多角的・総合的に検討し、トータルとして最も競争力のある配備を実践しています。当該物流のいわゆる常識を破る、いわば“限界突破”の精神から、業務革新に実務的かつ高度なコンピューターシステムを自社開発・利用することも合わせて、伝票一枚の形式見直しから、全体仕組みの革新まで幅広く取り組み、高い生産性を誇る様々なマルニ・オリジナルシステムを構築していっておりまます。画期的なツールとなるであろうRFID (IC CHIPS)についてもその具体的な物流への導入・活用を目指して、内外のメーカーと、その実践に向けて、試行、研究を重ねております。

## ■WORLD-WIDE HOT TECHNICAL INFORMATION NETWORK

内外の最新技術・最新情報に絶えずアクセスし、パイプを保つことにより、常に世界先端情報環境を維持しております。

所属団体  
 · CSCMP  
 (COUNCIL OF SUPPLY CHAIN  
 MANAGEMENT PROFESSIONALS)  
 -USA  
 · QR推進協議会  
 · (社)日本ロジスティクスシステム協会  
 他諸団体



## ■ISO9001

マルニは一層のサービス品質の向上を目指して品質保証の国際規格である「ISO 9001」の認証を'98年に取得しました。そしてその全部門への水平展開を推進して参ります。

## ■小集団活動

従業員一人一人の創意・工夫・そしてサークル活動による生産性向上、生き生き職場創りを目指して品質管理部の支援を得て、活動しています。

<MQCCサークル活動 (MARUNI QUALITY CONTROL COMMUNICATION FOR HUMANITY)>

マルニでは、MQCC宣言に則って現在83サークルが活動を続けています。毎年100名近くが社外QC大会にも参加。QC活動の直接的な成果のみならず、活動を通じてはぐくまれる問題意識やデータによって、考え、発言する習慣など、有能なスタッフ成育の土壤ともなっています。



QC活動を通じて全員参加で、  
 マルニのサービス・品質を向上させ、  
 社会に貢献することにより、  
 共に豊かな明日を築こう。

<私の提案制度>

マルニ“私の提案”制度は、2年間の準備期間を経て、'87年より正式にスタートしました。年間の総提案は約3500以上に達し、諸設備及び業務運営方法はもちろん、コンピュータシステムに至るまで、各種の改善案を入れ、効果をあげています。



## ■社内研修制度

社員一人ひとりが、積極的に企業創造に参加する社風のもと、社員一同、常に向上心をもって自己啓発を心がけております。社員一人ひとりの継続的な人間的成長を促し、常に向上心を持ち続けるため、全社的レベル・アップ運動の一環として、'87年以来、時代の求める各種研修講座を提供（受講率90%以上）。各セクション、レベルに応じた知識・技術獲得・向上に挑戦しております。

## ■社内標語制度

マルニでは毎年全社的に標語を募集し、優秀作をその年の合言葉として、一層の向上を目指して一体感をもって働いています。



<http://www.maruni-soko.co.jp/>  
HYBRID LOGISTICS SYSTEM®



# Logistics Location

首都圏と近畿圏の両輪体制で全国をカバー。



- ① 本社
- ② 鴻池営業所
- ③ 鴻東営業所
- 近畿圏統括本部  
INNOVATION推進本部
- ④ 善根寺営業所
- ⑤ 城東営業所
- ⑥ OPDセンター
- ⑦ OBL PLAZA
- ⑧ SBL PLAZA
- 近畿圏運送部



OBL PLAZA



OBL PLAZA

- ⑨ 首都圏本部  
MBLセンター  
首都圏運送部
- ⑩ MPDセンター
- ⑪ TPDセンター
- ⑫ FPDセンター
- ⑬ iBL PLAZA
- ⑭ CAセンター
- ⑮ YBL PLAZA  
西館・新館
- ⑯ KBL PLAZA



■営業所所在地

本 社	〒550-0001 大阪市西区土佐堀2丁目2番16号	TEL : 06-6441-0536	FAX : 06-6441-0538
首都圏本部	〒132-0025 東京都江戸川区松江5丁目17番20号	TEL : 03-5605-2348	FAX : 03-5605-2150

〈物流事業部〉

● 首 都 圏

MPDセンター 〒132-0024 東京都江戸川区一之江3丁目12番22号  
TEL : 03-3674-0231 FAX : 03-3674-0232  
TPDセンター 〒134-0015 東京都江戸川区西瑞江5丁目10番9号  
TEL : 03-5605-2468 FAX : 03-5605-2346  
FPDセンター 〒272-0014 千葉県市川市田房3丁目3番10号  
TEL : 047-379-0202 FAX : 047-379-0239  
MBLセンター 〒132-0025 東京都江戸川区松江5丁目17番20号  
TEL : 03-5674-2303 FAX : 03-5674-2328  
iBL PLAZA 〒272-0126 千葉県市川市千鳥町5番13  
TEL : 047-701-0200 FAX : 047-701-2200  
CAセンター 〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港88番地  
TEL : 043-203-0803 FAX : 043-203-0809  
YBL PLAZA西館 〒276-0047 千葉県八千代市吉橋1106  
TEL : 047-458-5721 FAX : 047-458-6861  
YBL PLAZA新館 〒276-0047 千葉県八千代市吉橋1095-1 GLP八千代2F  
TEL : 047-458-8102 FAX : 047-458-8100  
KBL PLAZA 〒277-0834 千葉県柏市松ヶ崎新田13番1ロジポート北2F  
TEL : 04-7137-2602 FAX : 04-7137-2605

〈運 送 部〉 引越本部

● 首 都 圏 〒132-0025 東京都江戸川区松江5丁目17番20号  
TEL : 03-5605-8694 FAX : 03-5605-1098

〈INNOVATION推進本部〉

〒578-0973 東大阪市東鴻池町5丁目6番47号  
TEL : 072-963-0297 FAX : 072-963-1509

● 近 畿 圏

鴻 池 営 業 所 〒578-0975 東大阪市中鴻池町1丁目9番10号  
TEL : 06-6744-3821 FAX : 06-6746-7113  
鴻 東 営 業 所 〒578-0973 東大阪市東鴻池町5丁目6番47号  
TEL : 072-963-0231 FAX : 072-963-0233  
善 根 寺 営 業 所 〒579-8001 東大阪市善根寺町4丁目8番3号  
TEL : 072-985-3881 FAX : 072-987-6411  
城 東 営 業 所 〒578-0965 東大阪市本庄西3丁目6番25号  
TEL : 06-6744-2300 FAX : 06-6744-3824  
OPDセンター 〒579-8004 東大阪市布市町4丁目7番17号  
TEL : 072-985-6761 FAX : 072-985-3297  
OBL PLAZA 〒577-0016 東大阪市長田西1丁目5番25号  
TEL : 06-6618-0201 FAX : 06-6618-0241  
SBL PLAZA 〒559-0021 大阪市住之江区柴谷2丁目8番76号 GLP大阪II 2F  
TEL : 06-6684-4102 FAX : 06-6684-4101

● 近 畿 圏

〒559-0021 大阪市住之江区柴谷2丁目8番76号 GLP大阪II 2F  
TEL : 06-6682-7101 FAX : 06-6682-7107

首 都 圏 S.S.

〒132-0025 東京都江戸川区松江5丁目17番20号  
TEL : 03-5605-2348 FAX : 03-5605-2150

# Profile & Development

## ■会社の概要

商 号	丸二倉庫株式会社 MARUNI BUSINESS LOGISTICS CORPORATION	取引銀行	商工組合中央金庫（商工中金） 日本政策金融公庫
創業	1949年1月（会社設立1952年8月）	みずほ銀行	
本社	〒550-0001 大阪市西区土佐堀2丁目2番16号	三井住友銀行	
首都圏本部	〒132-0025 東京都江戸川区松江5丁目17番20号	三菱東京UFJ銀行	
代表者名	取締役社長 湯川秀男	東京工業品取引所	
売上高	90億円（'15/3月期）	大阪織維取引所	
従業員数	1,500人（グループ）	名古屋織維取引所	
資本金	4,600万円（払込）	丸二物流株式会社	
決算期	年1回 3月末	株式会社マルニコーポレーション	
倉庫業法登録	1960年 運輸大臣営業許可（港倉第156号） 1963年 運輸大臣倉庫証券発行許可（港倉第58号）	株式会社マルニトータルサービス	
運送業法登録	1952年 自動車運送取扱業（大第127号） 1952年 一般小型貨物自動車運送事業免許（大陸第966号） 1971年 一般区域貨物自動車運送事業免許	株式会社大倉	
保税上屋登録	1978年 大阪税関長許可（指令第125号） 2004年 横浜税関長許可（指令第489号）	伊藤忠商事株式会社	
薬事法	2012年12月 鴻池営業所 医薬部外品製造業（包装表示保管）取得 27DZ200165 鴻池営業所 化粧品製造業（包装表示保管）取得 27CZ200400 2013年 6月 鴻池営業所 医療機器製造業（包装表示保管）取得 27BZ200288 7月 TPDセンター 医薬部外品製造業（包装表示保管）取得 13DZ200150 TPDセンター 化粧品製造業（包装表示保管）取得 13CZ200784 8月 TPDセンター 医療機器製造業（包装表示保管）取得 13BZ200722	帝人フロンティア株式会社	

指 定 倉 庫	東京工業品取引所
グ ル プ 会 社	大阪織維取引所
主たる得意先	名古屋織維取引所
	丸二物流株式会社
	株式会社マルニコーポレーション
	株式会社マルニトータルサービス
	株式会社大倉
	伊藤忠商事株式会社
	帝人フロンティア株式会社
	大丸興業株式会社
	豊島株式会社
	フォワード・アパレル・トレーディング株式会社
	富士通株式会社
	三井物産株式会社
	三菱商事株式会社
	ハム通商株式会社
	他 精密機器・アパレル・生活雑貨関連企業多数

## ■会社の沿革

1949年 1月 丸二運送店を創業（北区宗是町）  
 1950年 6月 現本社所在地に移転  
 1952年 8月 丸二貨物自動車運送株式会社を設立  
 （一般小型自動車運送業免許）  
 1954年 9月 土佐堀1号倉庫を建設し倉庫業を兼営する  
 丸二運送倉庫株式会社と改称  
 1956年 9月 土佐堀2号倉庫を建設し土佐堀営業所を開設  
 1960年 8月 新業法による倉庫業許可  
 1962年 9月 生野営業所を開設  
 1963年 4月 倉庫証券発行許可  
 1963年 5月 丸二倉庫株式会社と改称  
 1963年12月 鴻池営業所開設  
 1964年 2月 城東営業所開設  
 1970年 7月 鴻東営業所開設  
 1970年10月 加工センター開設  
 1972年 9月 運送部を本社から分離し、東大阪にターミナルを建設する  
 1974年 9月 大阪三品取引所及び大阪化纖取引所の指定倉庫となる  
 1975年 1月 善根寺営業所開設  
 1982年 4月 マルニ・ファッショ・センター開設  
 1984年 7月 鴻東営業所増築完了  
 1986年 1月 東京マルニPDセンター（MPD）開設  
 1987年 8月 鴻池営業所増築完了  
 1988年 3月 東京第2PDセンター（SPD）開設  
 1991年 1月 東京第3PDセンター（TPD）開設  
 1991年 7月 大阪KPDセンター開設  
 1993年 1月 大阪OPDセンター開設  
 1993年 4月 東京第4PDセンター（FPD）開設  
 1996年 5月 新石切営業所開設  
 1997年 7月 MBLセンター開設  
 1998年10月 ISO9001認証取得  
 2000年 1月 FAセンター開設  
 2000年10月 CBLセンター開設  
 ロジスティクス大賞 特別賞受賞  
 2000年12月 OBL PLAZA開設  
 ISO14001認証取得(OPD CENTER)  
 2001年10月 CAセンター開設  
 2003年 8月 iBL PLAZA開設  
 2006年 2月 ISMS認証取得  
 2007年 1月 SBL PLAZA開設  
 2012年 1月 YBLセンター開設  
 2012年 8月 iAセンター開設  
 2013年 2月 KBL PLAZA開設  
 2014年 3月 がんばる中小企業 小規模事業者300社選定  
 2014年10月 ロジスティクス大賞 業務改革賞受賞  
 2015年 2月 グッドカンパニー大賞 優秀企業賞受賞  
 2016年11月 YBLセンターをYBL PLAZA西館とし、YBL PLAZA新館開設

## ■組織図

